



文政小

第3号

学校便り
文責
生田 文明

臨時休校延長へ

新型コロナウイルス感染症の感染予防・感染拡大防止のため、三月二日（月）から始まった臨時休校。当初三月十五日までと思っていた臨時休校ですが、春休み前まで延長されました。しかし、年度末は、分散登校で、修了式・卒業式をどうに行うことができ、一年間の反省と、進学・進級への期待と心構えを培うことができませんでした。

新年度となり、これで、通常通りやっとスタートできると思った令和二年度。入学式、新しい学年・教室で一学期の始業式はできたものの、たった四日間登校しただけで、子供たちの生活や学習を再度、各ご家庭にお願いすることになりました。申し訳なく思っております。

本日、五月七日（木）からの学校再開に向け、準備を進めてきたところで、またもや五月三十一日まで、休校延長となってしまいました。今、この様な状況となってしまい、子供たちの心と体の健康がとても心配なところです。

そこで、今回、臨時登校日を二回



【五月七日（木）と五月十八日（月）】設定し、また、別の保護者面談（希望される方）も五月十九日（火）と二十二日（金）に実施します。

もちろん、子供たち・ご家族・地域の皆様・そして教職員の命を守ることを第一に考え、新型コロナウイルス感染症予防・感染拡大防止策も十分行いながら、実施いたします。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

ところで、今日の登校日では、まず、子供たちの臨時休業中の悩みや困り事、心や体の様子の把握を行いました。そして、休業中は、各家庭で自ら規則正しい生活が心がけることが、心と体の健康を維持する上でとても大切である事を伝えました。さらに、学習面では、現学年の学習を進めるための課題プリントを配付したところです。各家庭で、生活面や学習面で、日課表・学習計画表を基に、日々の生活や学習ができるように、お子さんへの励ましの声かけとご支援をよろしく願います。

手作りマスクをプレゼント

マスクがなかなか手に入りにくい状況の中、文政っ子応援協議会学習部会及び保護者の方（濱本さん、野間さん、吉永さん、東さん）が四月十一日（土）に生地・材料を持参いただき、学校のミシン室で、紙マスク、布マスクを作っていました。午後一時から午後四時まで作業をしていただき、その後もご自宅でマスクを作っていました。約九十枚の布マスクと紙マスクを学校へプレゼントしていただきました。国から各家庭・学校へのマスクの支給が待たれる



中、とてもありがたいプレゼントです。学校が再開されてから、使わせていただきます。

ありがとうございます。

トウモロコシ畑へ

北新地で栽培されているトウモロコシ。栽培や収穫等の体験を通し、収穫の喜び、食物への感謝の心、農業の大切さ、栽培の苦労と喜びなどを子供たちに感じてもらいたいと思ひ、文政っ子応援協議会環境部会、区長さん、地域の方々に学校農園の耕し、畝作り、マルチ張りへとウモロコシ苗の定植をしていただきました。

当初、苗の植え付けは、児童が行う予定でしたが、臨時休校が延長され、残念ながらもできませんでした。学校が再開してからは、子供たちが、お世話をし、収穫し、味わうことで、さらに、農作物に親しんでもらいたいと思ひます。

ここ数日で、大きく生長してきている七百本のトウモロコシ。七月初旬には、背伸びしながら収穫する子供たち。その様子が目に浮かびます。今から収穫がとても楽しみです。

